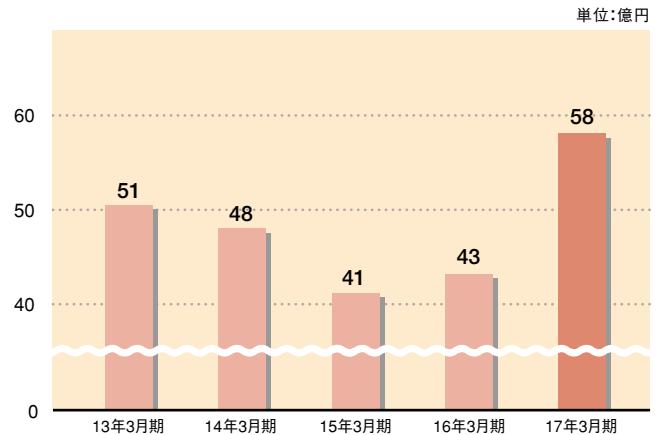


## 経常利益・当期純利益

### 当期純利益は過去最高を更新

経常利益は、株式関係損益の改善等により、前期を10億53百万円上回る80億69百万円と過去2番目の高水準となりました。当期純利益は、前期を15億25百万円上回る58億46百万円と過去最高となりました。

[当期純利益の推移]

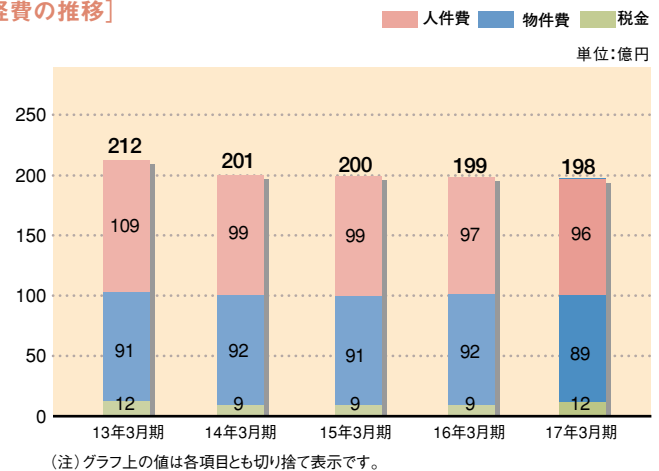


## 経営の効率化

### 経営の効率化は着実に進捗

人件費は行員数の減少などから前期比59百万円の減少、物件費はシステム関係の業務委託費減少などから前期比2億56百万円減少しました。税金は今年度から導入された外形標準課税の影響により前期を2億78百万円上回りましたが、経費全体では36百万円減少の198億84百万円となり、経営の効率化は着実に進捗しています。

[経費の推移]



## 自己資本比率

### 自己資本比率は10%を上回る高水準

自己資本比率は、経営の安全性や健全性を示す指標の一つで、企業の利益や資本金などが貸出金などの資産規模に比べてどの程度充実しているかを表します。この比率は、国内のみで営業している銀行は4% (国内基準) 以上、海外に営業拠点を持つ銀行は8%以上が必要です。当行の自己資本比率は、国内基準の2倍以上となる10.96%の高水準を達成しています。

[自己資本比率の推移]

